

夏休み親子で環境・資源リサイクル体験ツアー

日 時：令和6年8月1日（木）

午前10時～午後4時

集合場所：名古屋市民会館前

参加者数：36名（17家族）

（一社）愛知県産業資源循環協会では、夏休みに親子で産業廃棄物のリサイクル施設や自然体験学習施設を訪れる環境・資源リサイクル体験ツアーを開催しました。

廃棄物リサイクル施設等の見学や循環型社会形成の各種取組の紹介等、環境問題をより身近なものとして考える機会としていただくとともに、夏休みの親子の楽しい思い出作りのお手伝いをさせていただきました。

◆学習 I

（株）アビツ

名古屋市港区昭和町 14-24

- ・自動車リサイクル法に基づく廃自動車の解体リサイクル施設を見学

（株）アビツでは施設内にて同社の会社概要について説明を受けました。

同社は平成15年に設立され、翌年には自動車リサイクル事業部、金属プラスチックリサイクル事業部を開設し生産活動を開始しました。平成17年には、スクラップシャーププラント、シュレッダーダストプラント、サーマル・プラスチック比重選別プラント等、7つのプラントを1年で稼働し、同年、自動車リサイクル法A S R再資源化施設として大臣認定を取得しています。以降、事業を拡大し、産業廃棄物収集運搬業（名古屋市・愛知県・三重県）・処分業（名古屋市）では優良産廃処理業者の認定を受けています。

説明を受けた後、施設内を見学しました。施設は、自動車リサイクル工場、プラスチックリサイクル工場、資源化工場、金属リサイクル工場等のエリアに分かれていました。

◆学習Ⅲ：子ども向け環境教育

大門 裕之 先生

国立大学法人豊橋技術科学大学 学生支援統括センター
（先端農業・バイオリサーチセンター 兼務）
（大学院工学研究科 応用科学・生命工学系 兼務）
教授（工学博士）



体験ツアーで子ども向けの環境教育担当の豊橋技科大の大門先生

案内された自動車リサイクル工場は、廃自動車を自動車リサイクル法に沿って適正処理を行い、リユース部品とリサイクル資源を一貫したラインシステムで解体して部品を回収しています。

前処理としてフロン、エアバック、オイルを取り、次に大型重機（ニブラ）でワイヤー、ハーネス、非金属を廃車のボディから取り出します。

初めて見る大型重機はとても大きく、アームが車を挟み上げる光景に、普段乗っている車が、このようにリサイクルされているのか、と衝撃を受けられたお子様もいらっしゃいました。現場では車の大きな部品が機械によって段々パーツごとに分けられ、リサ



担当者から会社概要の説明を受ける参加者の皆様
机上には見学用のヘルメットと安全反射ベストが置かれています。



操作席の様子を見せてもう



工場内で説明を受ける



車をクラッシュしている様子



解体された部品の説明を受ける



解体され各部品を見る



クラッシュされて圧縮された車

イクル品として生まれ変わっていく様子は、目を見張るものがあります。解体された部品は場内に置かれ、初めて目にする部品もあり、多くがリサイクルされます。現場で体得された情報を、今後未来に向けて生かしていただけると良いと感じました。

◆学習Ⅱ

すずけん
(株) 鈴鍵 下山パークパーク

豊田市和合町田螺池 245-1

- ・バーベキュー体験（昼食）
- ・ウッドチップリサイクルシステムや「環境との共生」をテーマにビオトープ等の自然を体験
- ・ブルーベリー摘み取り体験

(株)鈴鍵の下山パークパークにはお昼頃到着し、ブルーベリー農園のバーベキューコーナーにて参加者は食事を取りました。冷たい飲み物とバーベキューでお肉と野菜をおなかいっぱい食べ、食後には多くの品種が揃うブルーベリー畑でブルーベリーを摘んでいただきました。

美味しい食事でおなかを満たし、後半の見学に向けて体力をつけました。(今夏は連日の酷暑で、この日の気温は37℃超え！)

見学先のパークパークの工場では、製造過程を見せていただきました。担当者の方から、「ウッドチップリサイクルシステム」の説明を受け、伐採工事や剪定工事が発生する枝葉や根株、竹などを100%利活

用し、製品化されたウッドチップは堆肥や燃料としてエネルギーとなります。

次に、設立20年を誇るビオトープ公園(約6,000m²)を散策しました。こちらでは自生種の保護、生物保護を行い地域の子どもの環境学習の場として活用されています。令和4年には「あいち生物多様性企業認証制度」において「優良認証企業」に認定されました。

公園内は里山の風景が再現され、カブトムシの森、実の生る森、めがね橋、ちびっこ砦、池、川が自然のままの形で造られています。足元の地面には草が生え、ふかふかした踏み心地が柔らかく、時折吹く風は木々の葉を揺らし、森の妖精が本当にいるような、懐かしい空間を体験することができました。

全ての行程を終え、帰路のバスの中では大門先生から楽しいお話をきかせていただき、笑い声と共にツアーを終えました。(株)アビツ様、(株)鈴鍵様、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



ビオトープを散策し担当者から説明を受ける参加者の皆様



バーベキューを楽しむ参加者



多品種のブルーベリーをいただく



ウッドチップシステムの説明を聞く



ビオトープで大門先生の話聞く



「下山パークパーク」にて参加者、関係者の記念写真

参加者の作品・感想文

伊藤千夏さん (小4)

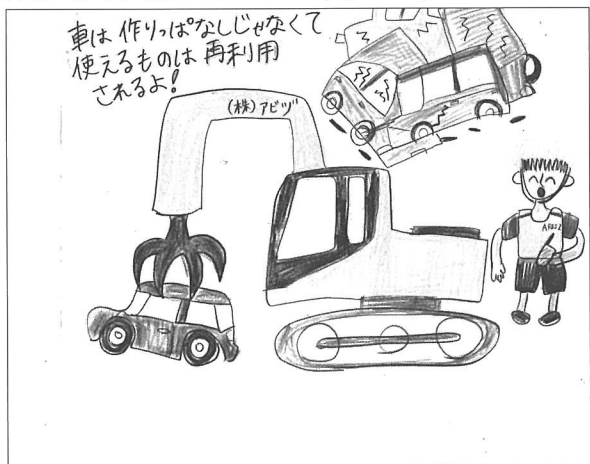


お母さん(伊藤千夏さん、伊藤りんさん)からのメッセージ
 「大変有意義なツアーに参加でき良かったです。ありがとうございました。」

守田圭佑さん (小6)

社会見学を終えて
 守田 圭佑
 社会見学で、まず私たちは株式会社アビツ
 び屋自動車の解体リサイクルを見学しました。
 使用済みの車はまず、事前処理として、カー
 エアコンに使われているフロンガスを残さず
 回収します。そしてエアバッグをぶくぶくま
 て処理をします。次に世界に部品を輸出しま
 す。アビツではおもにマレーシアに輸出する
 そうです。そして残った部品をニアラという
 機械で解体します。最後にプレス機で四角い
 形にプレスされます。
 多くは自動車リサイクルで使われる鉄ミ
 がちがあります。一つ目はエアバッグの処理
 です。そして大きな音がしてびくびくりしま
 した。二つ目は車にあつたがソリンをとりだ
 す方法です。ガソリンタンクをさがして、ほ
 うきをしていきました。ガソリンタンクをザクザ
 クと、ガソリンがたたく音がして、さ
 くに株式会社錦鏝でウットチップサイクリ

福岡泰助さん (小4)



お母さんからのメッセージ
 「夏休み親子バスツアー、とても充実した内容
 で、親子ともに楽しく勉強することができま
 した!!! BBQおいしかった!!
 ありがとうございます!!!」

ルシステムを学ばました。ウットチップサイ
 クルシステムとは、伐採工事やせり定工事
 で発生する森林資源を100%活用するシステ
 ムです。錦鏝では移動式破砕機ダブグライ
 ンダーを使ってチップ化をして、現場で活用
 できるチップは、土じょう改良材の原料にし
 ていきます。
 次にビオトープに行きました。ビオトープ
 はゼリシヤ語で生物を表すbíosと、場所
 を表すtoposを組み合わせてできた言葉で
 生き物が自然に暮らす環境・空間というこ
 です。実際にビオトープに入ってみると、外
 はとてもなつかしいのに、とてもすずしか
 くないです。そしてトンボなどの昆虫やた
 んの植物がありました。
 今回の体験で、木や車のリサイクルを学
 びました。そして、限りある資源を守って、い
 かに暮らすための取り組みをしました。そして愛知県
 産業資源循環協会という名前をわすれませ

伊藤りんさん (小2)

んしげ

伊藤蒼真さん (小5)

五年 伊藤 蒼真 クリサイ

お母さんからのメッセージ
「先日は親子で体験ツアーでお世話になりました。会社見学やBBQ、ブルーベリー狩り子どもも楽しかったと大喜びでした。
習字の作品を送ります。」

深谷結伊さん (小5)

文面は祖母の方より

夏休み親子で環境・資源リサイクル体験ツアーでは、大変お世話になりました。

ARBIZの自動車解体を見て、使用済の車が大きな重機で解体され、いろんな部品を取り出し、リサイクル品として違う形になったりして再利用されることを知りました。

ウッドチップリサイクルは伐採や倒木等の樹木廃棄物がチップとして再生、いろんなところで使われている(ばあちゃんの家庭菜園の土にもはいています)

ピオトープ(自然の森)が整備されていて、池にはアメンボがいっぱいいました。

バーベキューもお腹いっぱい食べ、一番楽しかったです。

ありがとうございました。(孫)

車中のクイズ形式の自己紹介は参加者が楽しく答えていましたが、コミュニケーションの苦手な孫は苦痛でしかなかったようです。

帰宅後、家にあるもので作成した額に下山パークパークのブルドーザーの写真を入れた作品を作りました。現物は学校に提出しますので写真で送らせていただきます。

これは孫とばばの合同感想文になります。

どうぞよろしく願いいたします。

最後になりましたが、お世話していただきました愛知県産業資源循環協会の幹事の皆様に、

感謝申し上げます。そして、暑さも厳しくなります折皆様のご健勝をお祈りいたします。

小田康允さん (小6)

日本の80年後の温度高が!!

気温上昇

地球温暖化は、日本も例外ではありません。日本の2017年の平均気温は20世紀の平均から0.86℃高くなっています。2018年の夏は、7月に埼玉県熊谷市で日中の最高気温が歴代全国1位の41.1℃に達するなど、記録的な高温となり、7月16日から22日までの1週間で熱中症により全国で前年の同時期に比べて約3倍の23,191人が搬送される異常事態となりました。

2018年夏の記録的な高温(例)

2018年7月23日(16時00分)

35
30
25
20
15
10
5
0
-5

● 2100年未来の天気予報

田畑

農作物

いき、シ

たりしや

えると、

町に下

がおびや

魚が

コラム 2100年未来の天気予報

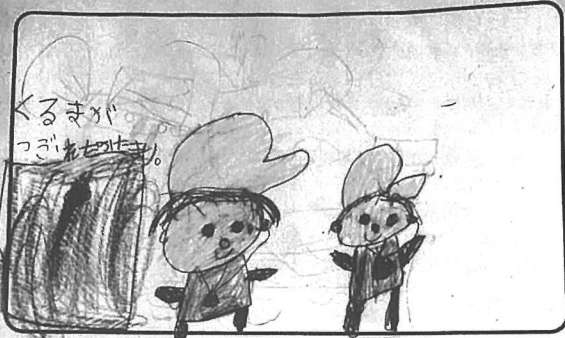
環境省では、現状を上回る温暖化対策をとらなかった場合の予測に基づき、「2100年未来の天気予報」という動画を作成しました。この動画では、2100年の天気予報として、例えば、東京の最高気温が44℃以上になると予想しており、局地的な大雨や干ばつなど、温暖化に伴う影響についても解説しています。

●2100年未来の天気予報【全国版】

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/topics/20180820-01.htm>

資料：気象庁

岩瀬樹律 さん (小1)

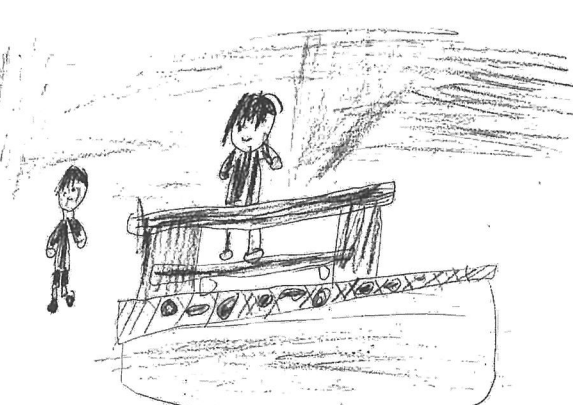


キ	ル	マ	ガ	ツ	ギ	モ	ア	ソ	ビ
ク	ル	マ	ガ	ツ	ギ	モ	ア	ソ	ビ
ク	ル	マ	ガ	ツ	ギ	モ	ア	ソ	ビ
ク	ル	マ	ガ	ツ	ギ	モ	ア	ソ	ビ
ク	ル	マ	ガ	ツ	ギ	モ	ア	ソ	ビ
ク	ル	マ	ガ	ツ	ギ	モ	ア	ソ	ビ
ク	ル	マ	ガ	ツ	ギ	モ	ア	ソ	ビ
ク	ル	マ	ガ	ツ	ギ	モ	ア	ソ	ビ
ク	ル	マ	ガ	ツ	ギ	モ	ア	ソ	ビ
ク	ル	マ	ガ	ツ	ギ	モ	ア	ソ	ビ

なまえ いわせじゅり

かんきょうツアールいいったよ

早川 諒 さん (小6)



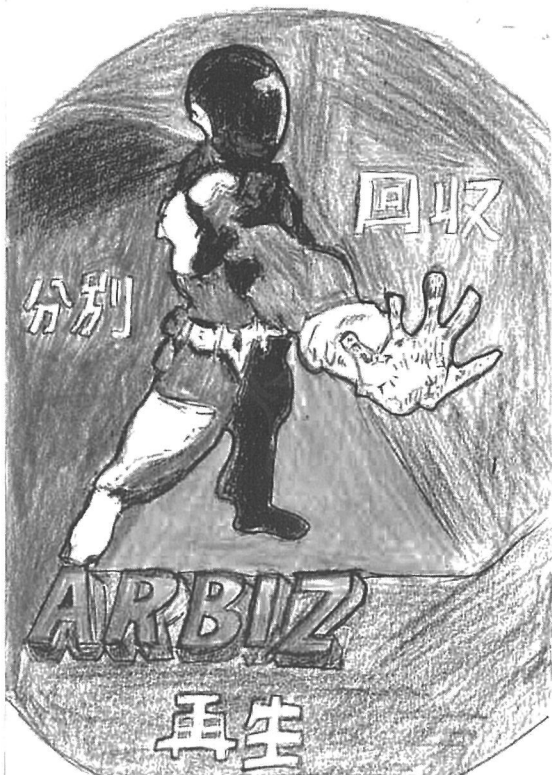
8月1日 晴れ 35℃

先生へリサイクルクイズゲーム
 ンツアーは楽しかったです
 まず車をとりこめずとこ
 ろがおもしろくてがソソ
 ちめとソソはがれり人を
 あんがくんでめく人だど
 ーと田んぼしました。

りりQは肉や野菜がま
 いしくごへいもちもま
 しかったです。

辻本慎平 さん (小4)

小林智彰 さん (小5)



国語 8月2日 金曜日

46ページのメモをもとに、心が動いたできごとを文章で表現しましょう。

八月二日 金曜日

題名(はじめの体験ツアー)

きのこのお母さんといっしょに親子で環境資源リサイクル体験ツアーに参加しました。自動車のリサイクルしせつを見学しました。そこでは、車をかいたいてリサイクルして見ました。かいたいているところを見るときはよくがかりました。つぎにバレーボールの練習場に行きました。つくこ

やく野菜と肉をもらいました。ワクワクしながら肉をいただきました。食べてみるとジュシーで、おなかがいっぱいになりました。その後、ブルーベリー畑でブルーベリーをいただきました。あまず、よくてもさわやかな気持ちになりました。はじめは知らない人がたくさんいてドキドキしたけれど、夏休みの忘れられない思い出ができました。

※ 書く人が足りないときは、別の紙を付け足しましょう。

のりしろ

山口紗英さん (小5)

ごみから考える
SDGs
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

5年 3組
山口紗英

1. 行ったところ。
株式会社 アビツ

2. かんれんするSDGs


8
経済成長も
環境成長も

9
産業と技術革新の
基盤をつくらう

11
住み続けられる
まちづくりを

12
つくる責任
つかう責任

3. 思ったこと、考えたこと。 リサイクルする
アビツでは、地球にやさしい車を会社で、
車のエンジンオイルは、会社内のエン
ジンを使う乗り物に、オイルをいれてま
した。

車のリサイクルのようす



25

1. 行、たところ。
下山パークパーク

2. かんれんするSDGs

2
気候を
ゼロに

9
産業と技術革新の
基盤をつくらう

15
陸の豊かさも
守ろう

3. 思ったこと、考えたこと。
木をリサイクルして、たいひ(はりょう)
をつく、ているのをみて、すごいなと思
いました。



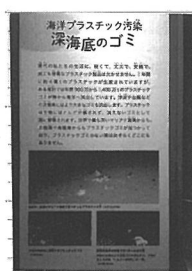


たいひの原料(木のチップ)

たいひを作って
いるところ 26

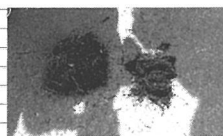
まとめ

わたしが、この研究をしてわかったことは、世界中に
たくさんごみがあって、ごみをへらさなくてはいいけ
ないということです。

ごみをへらすためには、3Rが大セカで、言聞へ学
習を見学した。アビツや下山パークパークはリサ
イクルをしている会社です。

アビツのリサイクルされる車
の3Rさん



たいひにた たいひ
銅(銅) (木)

27

多くの作品をお送りいただき
ありがとうございました！